



建設委員会 東口都心環状線視察の様子



総務委員会 東消防署高度救助隊視察の様子



経済企業委員会 あさくら水の駅視察の様子



教育民生委員会 至民中学校視察の様子

INDEX	
[主な内容]	
1	9月定例会の概要
2	主な議案
2-3	委員会審査
3-4	予算特別委員会
5-6	一般質問
7	議会日誌 常任委員会市内視察報告
8	議案等の審議結果

そのほか、市政に対する一般質問を24人の議員が行い、25日、予定した日程を全部終え閉会しました。

さらに、請願、陳情については、今回新たに提出された請願1件と陳情1件、6月定例会において継続審査となっていた請願2件と陳情1件を審議した結果、いずれも継続審査とすることに決定しました。

また、追加提出された平成20年度各会計歳入歳出決算の認定にかかる議案2件については、これを審査するため、決算特別委員会が設置され、継続審査として閉会中に審査することに決定しました。

9月定例会では、「平成21年度福井市一般会計補正予算」を初めとする各会計補正予算、「福井市手数料徴収条例の一部改正について」など、市長提出の議案11件、報告3件を審議した結果、議案は10件を原案どおり可決、1件に同意し、報告については3件を受理しました。

9月定例会は9月1日から9月25日までの25日間の会期で開かれました。

**9月 定例会**  
**経済危機対策事業を盛り込んだ  
 平成21年度福井市一般会計補正予算を可決**



# 主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、8頁に掲載しています。

## 平成21年度補正予算

今回の補正は、経済危機対策事業を重点的に実施するため、また、諸般の事情から緊急に予算措置が必要になったものについて所要の補正を行うもので、補正後の予算額は全会計で2,056億4,994万6千円となります。

### 一般会計補正予算

経済危機対策事業としての「緊急雇用創出事業臨時特例基金」及び「ふるさと雇用再生特別基金」活用事業、住宅手当緊急特別措置事業、新幹線高架下等利活用事業、教育用コンピュータ整備事業、地上デジタルテレビ整備事業などで、28億2,129万3千円を増額するものです。

### 下水道事業会計補正予算

佐佳枝ポンプ場更新事業など

で、1億6,503万2千円を増額するものです。

### 地域生活排水特別会計補正予算

合併処理浄化槽の設置助成金として、8,600万円を増額するものです。

### 条例

#### ○福井市手数料徴収条例の一部改正について

土壤汚染対策法の一部改正に伴い、汚染土壌処理業の許可申請に係る手数料を定めるものです。

### 人事案件

#### 固定資産評価審査委員会委員

平成21年9月30日をもって任期満了となる増田健治氏を引き続き選任することに同意しました。

### 決算特別委員会を設置

平成20年度各会計（一般・特別・企業）決算について審査するため、9月25日の本会議において11人で構成する決算特別委員会を設置し、委員の選任を行いました。

また、審査は閉会中に行うことに決定しました。

なお、委員会の審査結果は12月定例会において報告されます。

※委員構成は次のとおり

（◎は委員長、○は副委員長）

- |        |        |
|--------|--------|
| ◎近藤 高昭 | ○奥島 光晴 |
| 栗田 政次  | 谷口 健次  |
| 宮崎 弥磨  | 川井 憲二  |
| 高田 訓子  | 後藤 勇一  |
| 浜田 篤   | 西本 恵一  |
| 堀江 廣海  |        |
- （敬称略）



# 委員会審査

各特別委員会、各常任委員会の委員長報告から、主な質疑等の要旨を紹介いたします。

## 環境・エネルギー対策特別委員会

### 《福井市環境パートナーシップ会議》

**問** 福井市環境基本計画における推進体制として設置されている、福井市環境パートナーシップ会議の取り組みは。

**答** 市民と協働して講義やセミナーを行う「環境教育ネットワークプロジェクト」、地球温暖化防止を推進するための「福井2050プロジェクト」、アサガオなどのつる性植物を植え消費電力の削減を図る「みどりのカーテンプロジェクト」、「エコカレッジ福井プロジェクト」、「エコカレッジ福井プロジェクト」など、4つのプロジェクトがそれぞれ独自の取り組みを進めている。

**答** 様々な経済状態にも耐えられるよう、すそ野の広い産業基盤を構築すべきであり、具体的な対応策として、中小企業の体力をつけるため、お互いの技術を補う異業種交流ネットワークの構築やコーディネートターの育成を図る。それにより企業連携等がしやすい環境づくりを行うとともに、マーケティング力をカバーするための方策を地域資源・マーケット戦略会議で検討していきたい。

## 農林水産業振興対策特別委員会

### 《福井市食育推進計画》

**問** 福井市食育推進計画の中間年度の本年に行う食育に関する市民アンケートの調査結果は、どのようなメンバーで検証するのか。また、食育に関わる関係課の連携は。

**答** 福井市食育推進計画に基づき、市民が主体となつて食育推進を市民運動として展

## 産業・観光対策特別委員会

### 《地域産業活性化》

**問** 繊維産業に極端に特化した福井市の産業構造に対

開するためのふくい食育市民ネットワークに参画していただき、調査結果を検証し、それぞれの団体で活動を行っていく。また、庁内においては食育推進対策会議を設置しており、ふくい食育市民ネットワークの活動について情報交換を行う中で各課の役割を決定しているが、今後は調査結果に基づき新たな推進体制を構築したい。

**県都活性化対策  
特別委員会**

《福井駅西口中央地区  
市街地再開発事業》

**問** 再開発事業に関して、市民の声の聴取や、分棟型などの様々な検討がされているが、昨年も市長から提案された、総合福祉施設と伝統文化施設を導入する計画は白紙になったのか。

**答** 昨年提案した計画を基本としながらも、これにこだわらず、再開発事業の全体像について検討を進めていく。

**総務委員会**

《入札》

**問** 災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車の入札結果は、予定価格に対する落札率は、非常に高くなっている。特殊な車両ではあるが、入札の競争性を確保すべきではないか。

**答** 消防用の特殊車両については、安全性、耐久性、機能などの面から、どうしても専門業者による指名競争入札になるが、市内業者だけでは参加業者数が少ないことから、競争性を高めるため準市内業者を入れた入札を執行している。入札の結果は、応札業者が今回の車両の仕様等を確認し、見積もったものであり、入札自体は適正に執行されたと考えている。

**建設委員会**

《合併処理浄化槽設置補助事業》

**問** 合併処理浄化槽の設置は市が奨励している事業であり、国・県補助金の枠にとらわれず、希望のある箇所には全て対応すべきではないか。

**答** 合併処理浄化槽の設置については、今年度は過去最高の487基の設置を行う。今後、合併処理浄化槽区域の市民からさらに多くの要望が出てきた場合には、補助金の交付時期等も考慮し、要望する家庭に対してはできる限り対応していきたい。

**教育民生委員会**

《体育施設管理》

**問** 市内の各体育施設における指定管理者制度の管理期間が今年度で期限切れとなることに伴い、来年度から再度制度を導入することだが、管理期間を3年から5年に変更するのはなぜか。

**答** 体育施設の管理について、初めて指定管理者制度を導入することになったことから、まず3年間という短い期間で管理状況を検証した。その結果、施設利用者や周辺住民からの苦情等もほとんどなかったことから、今回は5年間に延長する。

**経済企業委員会**

《観光一歩前へ！事業》

**問** 学生のスポーツ合宿誘致について、これまでの利用状況はどうなっているか。

**答** 4月から6月までの3カ月間で、5件337人、7月以降は60件6,825人の利用があった。ただし、体育館利用については一般市民の利用が多く、合宿者が思うように使えない面があったことから、特に土曜日、日曜日の利用に関しては教育委員会と協議していきたい。

**予算特別委員会**

委員長報告から主な質疑等の要旨を紹介します。

**委員の変更**

8人の委員から辞任願が提出されたため、9月7日の本会議において新たに8人の委員の選任を行いました。

【辞任】

中谷 輝雄 見谷 喜代三

川井 憲二 稲木 義幸

後藤 勇一 西本 恵一

田村 勝則 奥島 光晴

(敬称略)

【選任】

田辺 義輝 山口 清盛

宮崎 弥磨 浜田 篤

今村 辰和 堀江 廣海

島川 由美子 下畑 健二

(敬称略)

**審査結果**

9月1日の本会議において予算特別委員会に付託された各予算議案及び市政上の重要案件について審査するため、9月15日及び16日に委員会を開催しました。

審査の結果、付託された予算議案については、いずれも原案どおり可決しました。  
(議案名は8頁参照)

**主な質疑**

《えちぜん鉄道高架化》

**問** 新幹線認可の見直しがあった点では新幹線と切り離して、えちぜん鉄道の高架化の先行整備を県に対して求めたいかなければならないのではないかと。

**答** 新幹線認可の状況を見極めた上で、先行きが不透明な状況が長く続くということになれば、先行的にえちぜん鉄道を高架化する方法を考えると、県とも協議を進めていきたい。

《直轄事業負担金》

**問** 事業内容の見直し等によって事業費が増大し、負担金の金額も膨大になっている

が、直轄事業の負担金についてどのように考えているのか。

**答** 詳細が示されない事務費負担金の納付については廃止を求めてきたが、事業費負担金については法律に規定されており、地方が負担金の納付を確約することで国の財源の中で当該事業の優先順位を高めるといった効果もある。

一部では直轄事業負担金を廃止するといった方向性も出されているようなので、今後の流れを見極める必要がある。

《政権交代》

**問** 政権が交代したことで、新幹線等の大型事業については見直しが必要かどうかを点検するといわれており、本市も影響を受ける可能性があるが、本市の大型事業に対する考え方は。

**答** 現在、本市が進めている事業は全て本市の課題解決のために必要なものであるため、今までどおり推進していくことが必要だが、今後は、財源等の問題を見極めた上で、計画期間等についても慎重に検討を進めていく。

《総合支所》

**問** 今年度から総合支所内の所属数が、5課1分室から3課1分室に改められ、地元では支所機能が縮小されていくとの不安を感じている住民も多いのだが、今後の総合支所に對する考え方は。

**答** 総合支所の課の統合については、適正な職員数を確保し効率的な事業を推進する体制を整備する目的で行ったものであり、今後の総合支所のあり方については、旧足羽町との合併事例などを参考にしながら、合併地域の課題を分析した上で中長期的に考えていく。

《指定管理者制度》

**問** 指定管理者の施設の老朽化、耐震等の問題があるが、今後の各施設の運営計画について、どのように考えているのか。

**答** 老朽化や耐震化の問題は避けて通れない問題であり、今後必要となる修繕費、費用対効果、施設の必要性を十分に見極めた上で、公の施設として必ずしも必要ではないと判断した場合は、施設の廃止や民間譲渡も考えていきたい。

《授乳施設の拡充》

**問** まちなかの授乳施設の拡充について、どのように考えているのか。

**答** 中心市街地において授乳施設は、JR福井駅やプリズム福井など13カ所にあり、設置箇所を周知するためにまちなかキッズルーム所在地マップを関係団体等に配布している。また、企業局のアンテナショップ・Cook（ジー・タック）の2階に、新たに授乳施設を設置したい。



《がん検診受診率の向上》

**問** 乳児健診や子育て支援センターなど、若い母親が集まる場所において、乳がん検診に関心をもってもらえる取り組みが必要ではないか。

**答** 今年度から、働き盛りの女性のための夕方の乳がん検診や、がん検診に応じたポイント制度を新たに設け、新規者及び継続者の受診促進や、よりきめ細やかな検診体制の構築に取り組んでいる。

また、未受診者が多いことも現状であり、受診勧奨の工夫やがん検診の必要性の啓発にさらに取り組んでいき、改善、強化に努めていきたい。



《青少年対策》

**問** 薬物乱用防止には、地域に根ざした取り組みや社会全体に対する効果的な啓発が重要と考えるが、市としてどのように取り組んでいるのか。

**答** 非行防止展や街頭キャンペーン等を通して、市民に理解と協力を呼びかけているが、今後は薬物乱用防止を含めた青少年の非行防止と健全育成について、学校や行政だけでなく地域社会と一体となった取り組みを一層強化していきたい。

《不登校》



**問** 不登校児童・生徒が自分のペースで学校に戻るといふ事実もあるため、選択肢のひとつとして不登校を容認できるようにする教育環境の整備に取り組むべきでは。

**答** 不登校児童・生徒に対しては一人一人に応じた対応をしており、保護者の思いを聞きながら、いろいろな形の登校ができるよう保護者と学校とが連携して対応している。

《介護保険事業》

**問** 今年4月に厚生労働省は認定基準を見直したものの、軽度の方がより軽度と判定されてしまうなどの事例が生じている。そのような中、今年10月に国は再度認定基準を見直すとのことだが、主にどのような点を見直していくのか。

**答** 74の認定基準の基本調査項目のうち、実態とそぐわないものがあつたことから、主に能力や介助の方法などを評価する43項目の調査・判断基準について見直しを行う。

今後は、新制度の中で認定結果を十分に把握し、実態に沿った結果となっているかどうかを見極めていきたい。





# 一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、24人の議員が一般質問を行いました。  
(※ 議員名の前に付いている番号は質問順) (敬称略)

① 石川 道広 1 インフルエンザ対策について 2 雇用対策について 3 市庁舎・公共施設へのLED照明導入について	② 川井 憲二 1 教育について 2 新型インフルエンザについて	③ 谷口 健次 1 環境政策について 2 エネルギー政策について 3 公共施設の維持、更新について	④ 今村 辰和 1 危機管理対策について 2 公共建物の耐震補強工事及び一般家屋の耐震工事の進捗状況について 3 新型インフルエンザ対策について 4 合併地域の行政顧問の取り扱いについて 5 国道158号のかけ崩れの復旧状況について
⑤ 下畑 健二 1 新型インフルエンザ対策について 2 公立保育園の民営化について 3 基金および補助金を活用した雇用対策事業の実施について	⑥ 奥島 光晴 1 武道の正課組み込みに伴う指導者について 2 足羽山公園の安全・安心のための整備について 3 入札制度と地元企業の育成について	⑦ 鈴木 正樹 1 国民健康保険事業について 2 雇用対策について 3 公立保育所の民営化について 4 農業問題について 5 生活困窮者や住居喪失者への相談、対応について	⑧ 島川 由美子 1 防災について 2 「持続可能な開発のための教育」の学校現場への普及を図る為のユネスコ・スクールへの参加について
⑨ 見谷 喜代三 1 都市計画道路について 2 農業問題について	⑩ 浜田 篤 1 市場問題について 2 原発問題について 3 まちづくりについて 4 限界集落について	⑪ 峯田 信一 1 公民館について 2 誇りと夢・わがまち創造事業について 3 橋梁の維持管理のあり方について	⑫ 石丸 浜夫 1 税収減に対する市の対策について 2 国の補正予算組み替えについて 3 インフルエンザ対策とワクチンの確保について
⑬ 堀江 廣海 1 市長の目指すまちづくりについて 2 入札、契約制度改革について	⑭ 吉田 琴一 1 総合評価落札方式導入に向けての対応策について 2 公共施設のトイレ整備について 3 里川づくり(魚道)の対応策について 4 九頭竜川自然再生整備計画について	⑮ 西村 公子 1 後期高齢者医療制度について 2 高額医療・高額介護合算制度について 3 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について 4 土地区画整理事業について 5 核兵器廃絶に向けた取り組みについて	⑯ 西本 恵一 1 経済危機対策事業について 2 西口再開発ビルについて 3 整備新幹線について 4 東口都心環状線について 5 市営住宅使用料の滞納整理について 6 業務委託事業について
⑰ 堀川 秀樹 1 福井駅前再開発事業における視覚障害者対応について 2 中心市街地に求められるランドマークについて 3 新産業事業「おいしいキッチンプロジェクト」の取組状況について	⑱ 野嶋 祐記 1 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について 2 まちづくり福井株式会社について 3 新型インフルエンザ対策について	⑲ 稲木 義幸 1 中期財政計画及び福井市総合計画について 2 特産品の普及について	⑳ 塩谷 雄一 1 投票済証明書サービスについて 2 環境政策・新エネルギーの導入について 3 産業の育成・活性化について
㉑ 高田 訓子 1 男女共同参画都市宣言から10年を経た現状と今後の方策 2 災害時の女性参画、要援護者避難支援及び防災マップ等について 3 自治会や公民館の改革等、地域コミュニティの再生について	㉒ 加藤 貞信 1 国民健康保険の運営について 2 学校給食の運営について	㉓ 後藤 勇一 1 マニフェストについて 2 市民社会の力を高めるために 3 道路冠水対策について 4 農業について	㉔ 皆川 信正 1 危機管理について 2 福井駅周辺土地区画整理事業について 3 公社合併について

## 一般質問要旨

### 福井駅周辺 土地区画整理事業

**問** 福井駅西口中央地区市街地再開発事業が進展しなければ、西口駅前広場の整備が行えないが、それに伴う福井駅周辺土地区画整理事業の完成の見通しはどうか。

**答** 西口駅前広場については、再開発事業の方向付けが成されれば広場にかかる建築物の除去に着手する予定であり、再開発ビルの完成を待たず、できるだけ早期の完成を目指す。しかし、区画整理区域内のえちぜん鉄道に関連する部分については、えちぜん鉄道の高架化の完成年度が明確でないことから、平成24年度に事業を完成することは困難になったと認識している。

### 西口再開発ビル

**問** 西口再開発ビルの最上階に、中心市街地のランドマークとして展望台や展望レストランを整備してはどうか。

**答** 企業が環境への取り組みを行う際の企業負担に対する行政の補助は、企業が公害防止設備を導入する場合、固定資産税

**答** 全国的には付加価値の高い展望施設を導入して利用者に喜ばれている事例もあるが、西口再開発ビルにおいては、展望施設の付加価値がコストに見合うかどうか、またマンションとの共存に問題がないかなどについて今後研究していく。

### 国の補正予算見直し

**問** 国の補正予算見直しに伴い、市の補正予算執行への影響はないのか。

**答** 政権交代に伴う国の補正予算の執行や組み替えについて、現時点では具体的な内容が示されていない状況である。今後は国や県の動向を注視しながら、今回の補正予算で計上した事業を着実に実施するために、市長会など関係団体と連携しながら要望活動等を行い、補助金等の確保に向け積極的に対応していく。

### 環境政策

**問** 企業が環境への取り組みを行う際の企業負担に対する行政の補助は、企業が公害防止設備を導入する場合、固定資産税

**答** 企業が公害防止設備を導入する場合、固定資産税

において、設備の種類により課税標準額の減額などの特例が適用される。

また本市独自の支援制度として、本年度から新たな助成制度として省エネ等転換促進補助金、融資制度として省エネ等転換促進資金を設けた。

### 男女共同参画基本計画

**問** 福井市第3次男女共同参画基本計画における事業の総括及び今後の方策とその手

順は。

**答** 成果としては、男女共同参画都市の宣言や、男女共同参画・子ども家庭センターの設置などがあげられる。

しかし、家庭や地域における男女共同参画意識の醸成や、ワーク・ライフ・バランスを目指す中で企業への啓発がより必要な状況であることから、今後は、幼少期からの男女平等教育の強化や企業への啓発などを積極的に推進したい。

### インフルエンザ対策

**問** 保育園、幼稚園、小・中学校への感染防止用品の

配備状況は。

**答** 口拭き用のウェットティッシュを保育園に、手指消毒剤を保育園、幼稚園、小・中学校にそれぞれ配備しており、次亜塩素酸ソーダ等の消毒剤については近日中に保育園、幼稚園、小・中学校に配備する予定である。

国民健康保険税算定

### 国民健康保険税算定

**問** 福井市の国民健康保険税の算定において、資産割を算定しているが、見直しは考えていないのか。

**答** 今後の算定方法の見直しについては、資産割の廃止を目指していきたいと考えているが、資産割を課さない場合はその分を所得割として課すことになる。

このため、段階的に資産割の解消を図りながら、より公平な課税方式を目指していきたい。

### 公立保育園の民営化

**問** 地域説明会での保護者等の反応や意見は。また再度説明会を行う予定はあるのか。

**答** 地域説明会では公立保育園の存続を求める意見や、民営化方針の説明を求める意見

があったが、概ね理解をいただいていると考えている。

また、再度の開催については、要望があった2カ所ですすでに実施しており、今後も要望がある場合は対応していきたい。

特産品の普及

### 特産品の普及

**問** 今年新たに銀福スイカが品種登録され、金福スイカとペアで特産品の付加価値を高めていくことが期待されるが、ハウス一棟当たりの収入が極端に少ないことから生産農家に敬遠されているようだが、減収分を補てんし生産数を増やせない

のか。

**答** 市で減収分の補てんを行うことは困難であるが、今後さらに付加価値を高め、1個当たりの価格が高い商品になるよう栽培技術の向上や販路拡大に努め、農家の収入増につなげていく。

また、農業者の所得補償については、国の今後の施策動向を見極める必要がある。

### 雨水貯留施設整備

**問** 雨水貯留施設整備後の大雨に対する効果は。

**答** 今年6月の大雨の際、浸水ハザードマップにおいて月見・みのり地区では30〜50センチの浸水被害が想定されたが、実際には一部道路冠水はあったものの通行止めにはいならず、雨水貯留施設には一定の効果があったものと考えている。

武道の正課化

### 武道の正課化

**問** 中学校での武道の正課化に伴い、指導者の育成に

ついてどのように考えているのか。

**答** 平成24年度の必修化に向けて、教員のスキルアップに努めなければならないと考えており、毎年行われている県の武道指導者養成講習に積極的に参加するよう呼びかけるなど、指導力の向上に努めている。

### 地区公民館

**問** 公民館のあり方の見直し

について、最終案の取りまとめはいつ頃になるのか。また、公民館主事の役割として、

今後も教育事業のみならず、地域事業等の職務も担わせる方向なのか。

**答** 現在、地域コミュニティ検討会において協議を行っており、そこでの意見を基に今年度中に見直す計画である。

公民館主事の役割については、教育事業以外の業務にかかる役割についても検討会の中で協議していく。

### 雇用対策

**問** 国は雇用創出のために緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生特別基金事業を打ち

出しているが、事業を使いにくい要件が幾つもあるようなので、

市が雇用を創出しやすくなるよう要件緩和を求めるべきでは。

**答** ふるさと雇用に関しては市が直接行う事業を対象とすること、緊急雇用に関しては新規雇用の雇用期間を6カ月未満から1年未満に延長することなどの要件緩和を国・県に

対する重要要望書の中に盛り込んでおり、

今後もあらゆる機会をとらえ継続して要望していく。





(9月定例会)

## 議案等の審議結果

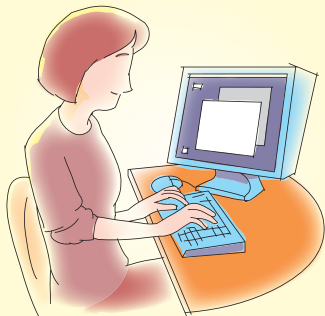
議案番号	件名	審議結果	
第59号議案	平成21年度福井市一般会計補正予算	9月25日	原案可決
第60号議案	平成21年度福井市老人保健特別会計補正予算	〃	〃
第61号議案	平成21年度福井市介護保険特別会計補正予算	〃	〃
第62号議案	平成21年度福井市地域生活排水特別会計補正予算	〃	〃
第63号議案	平成21年度福井市下水道事業会計補正予算	〃	〃
第64号議案	平成21年度福井市ガス事業会計補正予算	〃	〃
第65号議案	福井市手数料徴収条例の一部改正について	〃	〃
第66号議案	福井市体育施設条例の一部改正について	〃	〃
第67号議案	財産の取得について(災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車)	〃	〃
第68号議案	町及び字の区域の変更について	〃	〃
第69号議案	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	同意
第70号議案	平成20年度福井市各会計歳入歳出決算の認定について	〃	継続審査
第71号議案	平成20年度福井市下水道事業会計、ガス事業会計及び水道事業会計決算の認定について	〃	〃
第34号報告	まちづくり福井株式会社の平成20年度決算に関する報告について	9月1日	受理
第35号報告	まちづくり福井株式会社の平成21年度事業計画に関する報告について	9月1日	受理
第36号報告	平成20年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	9月25日	受理

(9月定例会)

## 請願・陳情等の審議結果

請願・陳情番号	件名	審議結果	
請願第12号	現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出について	9月25日	継続審査
請願第13号	細菌性髄膜炎から子どもたちを守るワクチンの定期接種化を求める意見書提出について	〃	〃
請願第14号	政府が自ら決めた備蓄ルールに基づいて、20万トン規模の政府米買い入れを求める意見書提出について	〃	〃
陳情第5号	細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種化を早期に求める意見書提出について	〃	〃
陳情第7号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	〃	〃

# インターネットで 会議録がご覧になれます!



福井市議会の平成8年以降の本会議録及び  
平成18年6月以降の委員会顛末書をホームページでご覧いただけます。  
市議会のホームページのアドレスは次のとおりです。

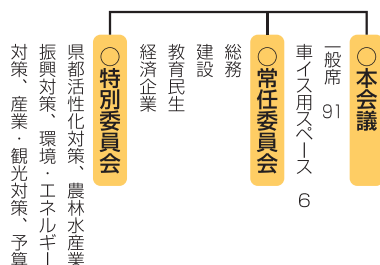
<http://www.city.fukui.lg.jp/d570/sigikai/index.html>

請願・陳情書の  
提出について

請願・陳情などは、基本的にいつ  
でも提出できますが、年4回(9・  
6・9・12月)開催される定例会で  
審議されますので、提出時期等詳細  
については事前に議会事務局にお問  
い合わせください。

次回は  
12月定例会です。  
(日程が決まり次第ホームページで  
お知らせします。)

傍聴をしてみませんか。  
傍聴のできる会議



なお、本会議、予算特別委員会の  
模様は、ふくチャンネル29(福井  
ケーブルテレビ:アナログ29ch、  
デジタル529ch)、美山地区はこし  
の国ケーブルテレビ:アナログ1ch、  
デジタル92ch)で生中継及び録画  
放映されます。

お問い合わせ

議会事務局調査課

☎(075)210-5100

NON-SMOKING